

### (3) ストップ角度の設定

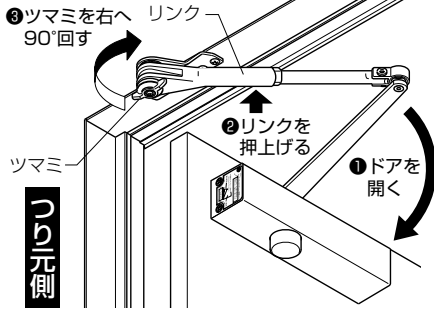
※商品によって装備されているものが異なります。

- ①ドアをストップさせたい角度まで開いてください。
- ②開いた位置でのリンクの↑部を押し上げてください。  
リンクが押しあがらない場合は、ドアを前後にゆすりながら押し上げてください。
- ③ツマミを必ず右へ90°回してください。ツマミが回らない場合は、ドアを前後にゆすりながらやり直してください。または、レバーを倒してください。

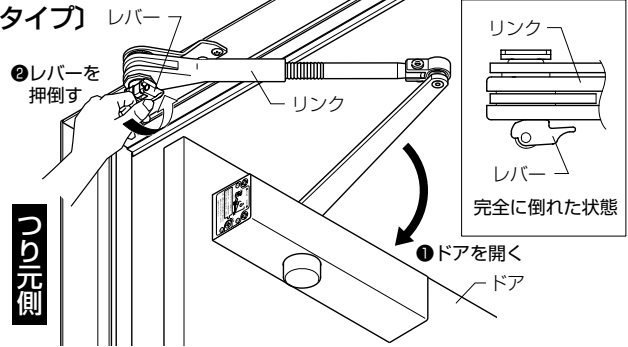
#### お願い

- ツマミは必ず右へ90°回すようにしてください。右へ90°回さないとストップ装置の故障の原因になります。
- レバーは完全に倒してください。

#### 【ツマミタイプ】

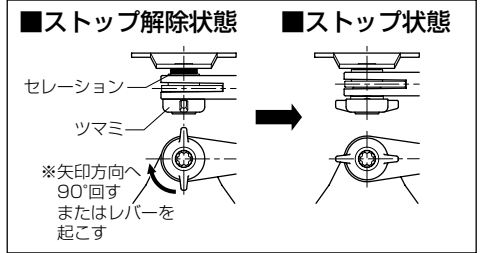


#### 【レバータイプ】

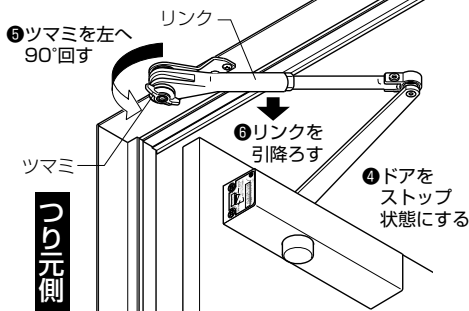


### (4) ストップ角度の再設定

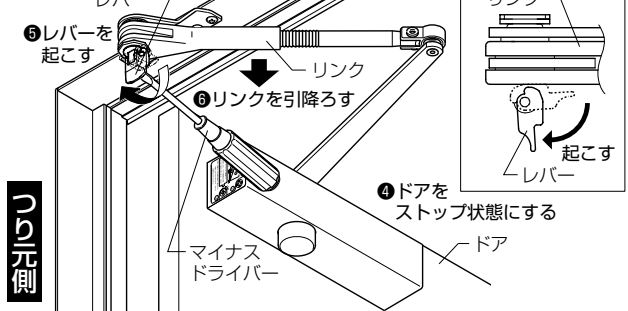
- ④ドアを開きストップ状態にしてください。
- ⑤ツマミを必ず左へ90°回してください。またはレバーを起こしてください。
- ⑥リンクの↓部をいっぱい引き降ろすとストップ状態が解除され設定前の状態に戻ります。リンクが引き降ろしにくい場合はドアを開く方向に押しながらリンクを引き降ろしてください。
- ⑦再度、手順①～③にしたがってストップ角度の設定を行ってください。



#### 【ツマミタイプ】



#### 【レバータイプ】



### (5) バックチェック強さの調整方法

- 強風等でドアが急激に開くのを緩和するためバックチェック機構がついています。開扉時、約80°からバックチェック機能がはたらき、ドアを開くのが重くなります。バックチェックの強さは調整弁にて調整してください。

#### お願い

- バックチェック調整ねじは左右に1回転以上回転させないでください。  
強くなる方向に1回転以上回してバックチェックを繰り返し使用するとドア本体、枠に力が加わり製品に変形がおきる場合があります。  
弱くなる方向に1回転以上回すと油モレを起こし、正常に機能しなくなるおそれがあります。

軽くなる ( ⊗ ) 重くなる ( ⊕ )

